

経営課題から選ぶ 「2026年補助金比較」ガイド

2026年も、成長投資や新たな挑戦を支援する補助金があります。補助金は、事業計画や経営課題によって選ぶ制度が異なります。自社に合う制度を見つけるため、取り組みたい内容を整理しましょう。

一目でわかる！補助金活用マトリックス

補助金は、取り組みたい内容や投資規模によって向き・不向きがあります。下の表を参考に、自社の経営課題に近い補助金を確認してみましょう。

売上規模イメージ	投資規模イメージ	主な経営課題			
		売上拡大	高付加価値化	省力化・デジタル化	新事業挑戦
100億円～10億円	10億円～1億円	成長加速化補助金			
10億円～数千万円	1億円～5千万円	事業承継M&A補助金	ものづくり補助金	省力化投資補助金	新事業進出補助金
数千万円	5千万円～数百万	持続化補助金		デジタル化・AI補助金	持続化補助金(創業型)

※ものづくり補助金、新事業進出補助金については、今後統合される予定です。最新の公募情報をご確認ください。

経営課題別ピックアップ！4補助金比較

売上拡大

成長加速化補助金

売上100億円を目指す中小企業の大規模投資を支援する補助金です。工場新設や拠点整備など、成長投資に活用できます。

- こんな時に
- ✓ 売上拡大に向けて大規模投資を行いたい
 - ✓ 工場・物流拠点などを整備したい
 - ✓ 地域経済への波及効果がある取り組みを進めたい

● 補助率:1/2 ● 補助上限額:5億円

高付加価値化

ものづくり補助金

新製品・新サービスの開発や、海外販路拡大に向けた設備投資を支援する補助金です。生産性向上や高付加価値化に活用できます。

- こんな時に
- ✓ 新商品・新サービスを開発したい
 - ✓ 製品・サービスの付加価値を高めたい
 - ✓ 海外展開に向けた設備やシステムを導入したい

● 補助率:1/2～2/3 ● 補助上限額:最大4,000万円

省力化・デジタル化

省力化投資補助金

人手不足解消につながる省力化設備やシステム導入を支援する補助金です。業務を自動化して、生産性向上や売上拡大につなげます。

- こんな時に
- ✓ 省人化設備を導入したい
 - ✓ 業務を自動化・効率化したい
 - ✓ ロボット・IoT・システムなどで人手不足対策したい

● 補助率:1/2以下または1/2～2/3 ● 補助上限額:最大1億円

新事業挑戦

新事業進出補助金

既存事業とは異なる新しい挑戦を支援する補助金です。新製品開発や新市場進出など、事業拡大の投資に活用できます。

- こんな時に
- ✓ 新たな商品・サービスを開発したい
 - ✓ 新分野や新市場に進出したい
 - ✓ 新事業に必要な設備やシステムを導入したい

● 補助率:1/2～2/3 ● 補助上限額:最大9,000万円

各補助金は、公募時期や要件が毎年更新されます。今から経営課題を整理しておくことで、次の公募に合わせてスムーズに動けます。ぜひお気軽にご相談ください。

～認定支援機関で対応できます～

各種補助金申請

経営改善計画書の作成

優遇金利での資金調達

創業支援

など...

詳しくは当事務所まで
お尋ねください

▼動画でも▼
ご視聴できます

